



介護老人保健施設
グリーンビレッジ安行
広報誌

ちゃぼひば

〒334-0059 埼玉県川口市大字安行1145 TEL:048-299-0018 FAX:048-299-0041
ホームページ <http://gv-angyo.jp/> ぜひご覧下さい!!

～広報誌 ちゃぼひばの由来～

グリーンビレッジ安行のシンボルでもあるチャボヒバの木。この木のように、幾多の事にも挑戦して大きく成長していけるよう願いを込めて名付けました。



～ 施設方針 ～

“グリーンビレッジ安行”は明るく暖かい雰囲気の中でリラックスできる環境を提供いたします。

理 念

人間の尊厳
正義・博愛・献身・科学的思考

- 1.施設を明るく家庭的な雰囲気にはち、利用者が自立した日常生活を営むことができるよう支援します。
- 2.短期入所・通所リハビリテーションの機能を生かし、在宅ケア支援を積極的に行います。
- 3.介護・医療・福祉に係わるすべての方々との連携を密にし、地域の皆様に愛し愛される開かれた施設を目指します。

Contents

○療養部長より	2
○第3回地域連携懇親会を開催して.....	2
○ボランティア紹介「Noah Music」.....	2
○ふれあい安行祭り	3
○職員出し物ご報告.....	4
○リハビリ科コラム	4
○交通アクセス方法	4

「ちゃぼひば」VOL.11

平成27年10月発行

発行責任者：堀田 智博

編集・制作：広報委員会

委員長：平山 智経

委員：細川 貴英 佐藤 優里奈 島田 美緒 望月 賢一
内海 加奈 金子 麻衣

～療養部長のご紹介～



自己紹介！



療養部長 梅川 奈緒
 特技・・・どこでも寝れること
 趣味・・・読書・絵画鑑賞



本年9月21日より小島療養部長の後任としてグリーンビレッジ安行の療養部長として着任いたしました。以前の経験からご利用者の皆様や職員、そしてこの安行の地を本当に懐かしく思います。まもなく訪れる超高齢化社会に向けて介護・医療は施設・在宅を問わず大きな役割を担う事を期待されており、そのなかでグリーンビレッジ安行は今年10周年を迎え、中堅の介護老人保健施設として地域に選ばれ、また地域の方に必要とされる介護施設を目指しています。

知識・技術だけではなく職業意識を高く持ち、また職員が働きやすい働きがいのある施設づくりに貢献していきたいと思っております。今後ともご指導、ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。

療養部長 梅川 奈緒

第3回地域連携懇親会

今年で3回目を迎えた地域連携懇親会ですが、昨年と同様に、地域の医療機関や介護施設、居宅介護支援事業所25施設39名の方々をお迎えし開催することができました。施設長の挨拶から始まり事務長による施設状況並びに今年度施設方針の報告、当施設リハビリテーション科の一戸係長より「認知症のリハビリテーション」についての講演、懇親会、施設見学と交流を深めました。軽食を食べながらの懇親会では、多くの方が名刺交換をし、各事業所の方の交流の場になっていると実感しました。終了後のアンケートでは、講演についての希望として「パーキンソン病のリハビリについて聞きたい」「言語療法について」「医療機関との連携について」など次回の懇親会の講演内容を考える上で参考になるご意見を頂きました。

今後も地域連携懇親会を継続して開催し、地域の皆様に感謝すると共に今後も地域に開かれた施設として連携がさらに深められるよう努めていきたいと思っております。

事務課 瀧田 潤一



～Noah Music～

H27年9月19日に初めて当施設へお越しいただいた「Noah Music」様の活動をご紹介します。代表のノアさんはピアノ弾語りを中心に、訪問コンサート、音楽療法など様々な活動を行っている方です。今回はヨガのインストラクターさんとコラボし音楽に合わせ身体を動かしたり、ピアノ演奏で童謡を歌ったり、カラオケで懐かしい歌謡曲を歌ったりと、心も身体も元気になる内容が盛りだくさんでした。参加したご利用者の皆さんも自然に身体が動き、笑顔が溢れ「来てよかった」「楽しかった～!」と大満足でした。素敵な時間をありがとうございました。

ボランティア委員 平野 真子



第11回ふれあい安行祭り2015

ありが10祭～繋げる想い、地域の輪～

第11回ふれあい安行祭り「ありが10祭～繋げる想い、地域の輪～」を9月13日(日)に開催致しました。まず初めに、ご参加いただきましたご利用者、ご家族、ボランティア、協賛の企業の皆様方に厚く御礼を申し上げます。

当日は天候に恵まれて屋外での開催となり、屋台では毎年恒例のお好み焼き・焼きそばをはじめ、フランクフルトや綿あめ等の定番の屋台に加えてゲームも行いました。また今年は、草加せんべいの山香煎餅屋の出店があり、販売の他に手焼き体験もあり新しい取り組みにも挑戦できたお祭りになったと思います。

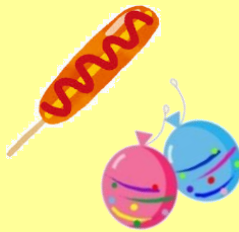
ステージでは音楽クラブやボランティアによる盆踊り・和太鼓もあり、皆様に参加していただき大変盛り上がりました。特に盆踊りでは「踊れないわよ」とおっしゃっていたご利用者も、曲が流れボランティアの方が踊ると、笑顔で一緒に踊っていたのが印象に残ります。職員による出し物ではマツケンサンバを行い、笑顔で手拍子をしていただく協力もあり、大成功で終わりました。そしてお祭りの最後は打ち上げ花火を行い、秋の夜空に高く上がった花火はとても美しく、思い出に残る時間を過ごせたのではないのでしょうか。

来年もご利用者、ご家族に楽しんで頂けるお祭りを企画したいと思います。本当に多くの方に参加して頂き、誠にありが10ございました。

安行祭り実行委員長 奈良 綾

タイムスケジュール

- 15:15 … 受付開始
- 16:30 … 開祭式
- 16:40 … 屋台開始
- 17:00 … 音楽クラブ発表
- 17:20 … 盆踊り
- 17:40 … 職員出し物
- 18:00 … お神輿
- 18:10 … 歓談
- 18:30 … 太鼓(葉月会)
- 19:00 … フィナーレの花火
- 19:15 … 閉祭式



綿菓子の屋台



笑顔溢れた盆踊り



ご利用者と職員の共同制作



安行領家子ども会 太鼓クラブ



フィナーレの花火



音楽クラブの発表会



お神輿



葉月会「和太鼓」



クラブの展示

★Tシャツ後ろ側★
1F 佐藤優里奈さん

★Tシャツ前側★
リハビリ 阿部和人さん

Angyo Festival 2015

ふれあい安行祭り 職員出し物ご報告（マツケンサンバ）

★華やかに ゴージャスに マツケンサンバ終了!★



今年の職員出し物は、楽しく賑やかなマツケンサンバでした。例年のソーラン踊りとは全く違う趣向でしたが、ご利用者のはちきれんばかりの笑顔と手拍子、会場の皆様の声援を頂き、無事に終了致しました。楽に踊っているようで、実はかなりのハードな動きの連続で構成されており、練習当初は皆、汗みずくで足元もフラフラでしたが「継続は力なり」。お祭り当日にはアンコールにも応えられるほど、体力に自信がつかしました。



来年もお祭りを盛り上げることができるよう職員間でアイデアを出し合い取り組んでいきたいと思ひます。参加していただいた皆様暖かい拍手と声援をありがとうございました。

通所 小林恵子



リハビリ科コラム

グリーンビレッジ安行のリハビリテーション科には、理学療法士（6名）、作業療法士（3名）、言語聴覚士（2名）の3種類の職種がいます。その中で、言語聴覚士を「ST」と略して呼ぶ方もいらっしゃいます。その語源はSpeech-Language-Hearing Therapistの頭文字を取ってそのように呼ばれるようになりました。言語聴覚士は、話す・聞く・食べるのスペシャリストとして「きこえ」「ことば」「高次脳機能障害」「嚥下（えんげ=飲み込むこと）」に障害のある方を支援しています。当施設では主に、話すことの障害や食べることの障害に対してのリハビリを中心に行っています。また、認知機能改善短期集中リハビリテーションを実施しており、高次脳機能障害（記憶障害や認知症）に対するリハビリも積極的に行っています。



これからもご利用者に対してより良いリハビリを提供し、生活の質が向上するよう努力していきたくと思ひます。何か困ったことや相談したいことがありましたら、気軽に声をかけて下さい。

リハビリテーション科 阿部 和人

アクセス方法



施設送迎バス

東川口駅 発 ~ GV安行 行

東川口駅	戸塚安行駅	GV安行
10:45	10:55	11:00
15:30	15:40	15:50

東川口駅停留位置

南口出口

戸塚安行駅停留位置

出入口3番



ご意見・ご感想をお寄せ下さい!

本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしております。頂戴したご意見等は、今後の誌面に役立たせて頂きます。皆様の声を広報局のメールアドレス g_angyo18@tmg.or.jp までお届けください!